

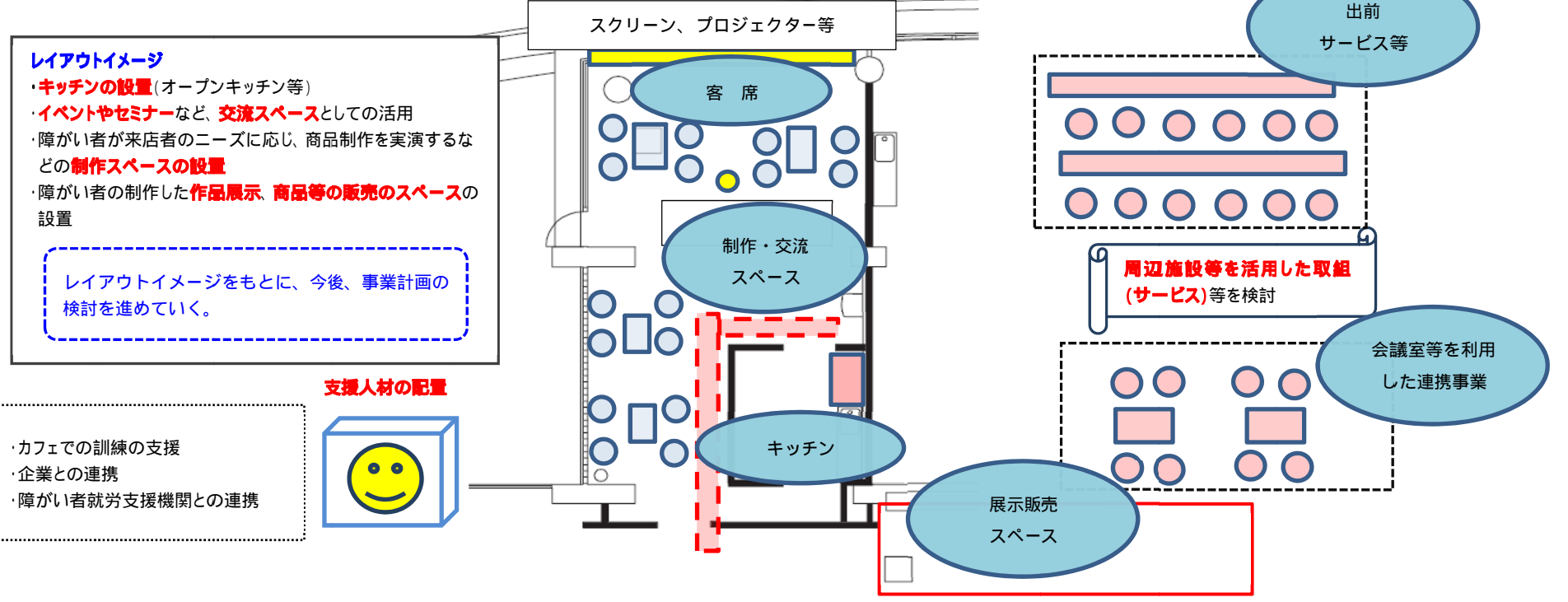
ステップアップカフェ(仮称)事業展開について【案】

場所選定について

県内外の事例調査、障がい者雇用促進会議での議論等をふまえ、場所選定の条件を次のとおり整理した。

- 採算が確保できる売上が見込める、40席程度のスペースを有する物件
- ランニングコストを考慮し、年間賃料が安価な物件
- 給排水設備等が備わっており、設備投資に要する費用を軽減できる物件
- 改装工事にあたったの制約が少ない物件
- 働く障がい者の通勤の利便性が高い物件
- 県民や企業、様々な団体が運営に関わることで「県民総参加の取組」となるよう、あらゆる年齢層の県民が集まりやすい物件
- 『障がい者カフェ』を活用し、様々な取組を実施することで、交流からネットワークへと発展する効果が期待できる物件
- 障がい者のステップアップを実現する訓練プログラムを構築できる物件(多様な業務があることなど)

レイアウトイメージ(例)



~障がい者雇用を推進するしくみ~

上記条件に基づき、**三重県総合文化センター、男女共同参画センター「フレンテみえ」内ふれあいコーナー (面積約74.4㎡)**を設置場所とする。



集客見込み
総合文化センター内のフレンテ棟、生涯学習棟を中心に集客をはかる。
両施設の合計年間利用者 504,000人(県立図書館含む)【平成24年度実績】

障がい者と企業、県民が交流する取組(作品の制作・展示、セミナー等の開催、アート教室などの参加型の取組)など県民参加型の取組により、より多くの県民の来店をめざす。

施設概要(男女共同参画センター「フレンテみえ」)
三重県の男女共同参画を推進する拠点施設として平成6年にオープン。複合文化施設「三重県総合文化センター」内にあり、同じ敷地内に「三重県文化会館」、「三重県生涯学習センター」、「県立図書館」がある。
3階建の施設で、最大425席確保できる多目的ホール、各種会議室(うち100名収容2室、30~50名収容2室)、和室、男女共同参画に関する図書・雑誌・行政資料などを揃えた情報コーナー、実習室のほかシャワー室完備のフィットネスルームがある。また、別棟には日本庭園に囲まれた茶室もある。

